

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 A ランク：90点以上  
 B ランク：90点未満 80点以上  
 C ランク：80点未満 70点以上  
 D ランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果				
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較
① 真の豊かさを感じるまち	1 保健・医療	1. 地域における医療環境の充実	1-1. 地域に必要な医療の確保	満足 61.3%  不満足 17.6%  わからない 21.1%	急性期から回復期、在宅医療までの一環した医療サービス体制の整備 ●救急医療、周産期医療、小児医療などの地域医療を支える医療提供体制の確保 ●保健・医療・福祉の分野を超えた連携		1	予防接種事業	B	B
			2-1. 疾病予防、健康管理の推進 2-2. 健康への習慣づくりの推進 2-3. 健康への悪影響の理解向上		高齢化による医療需要の増大 普段からの健康増進・疾病予防に関する活動の充実 生活習慣の多様化にともなう心身の健康へ影響の顕在化 少子化、核家族化、地域のつながりの希薄化等による、妊娠、出産、子育てに係る父母の不安や負担の増加	ジェネリック医薬品の普及 子育て世代包括支援センターの全国展開（平成27年度から概ね5年後まで） 生活習慣病の増加と若年層への広がり				
3. 公衆衛生の推進		3-1. 感染症の予防 3-2. 霊園の管理・整備	新型インフルエンザなど新たな感染症への対応 「先祖代々の墓」から「家族の墓」への意識の変化		新たな感染症（ジカ熱など）の流行 建立墓地の小型化や共同墓地（合葬式墓地など）への移行					
② 子育て	1. 子どもの権利保障と配慮を要する子どもの支援	1-1. 子どもの権利保障のための取り組みの充実 1-2. 虐待防止・対応のための取り組みの充実 1-3. ひとり親家庭等の自立のための支援の充実 1-4. 発達の支援が必要な子ども・子育て家庭への支援の充実	満足 39.6%  不満足 30.1%  わからない 30.3%	虐待の急増 ひとり親家庭の低所得世帯の増加	子どもの安全対策 児童虐待の防止 児童福祉法の改正（母子保健施策が児童虐待対策に位置づ。市町村体制強化） ひとり親家庭について自立支援の拡大（ひとり親家庭・多子世帯自立応援プロジェクト：内閣府）	2 3 4 5	児童虐待対策事業 子育てナビ事業 保育園整備計画事業 私立保育園等一時預かり及び特定保育事業	A A A B	A A A D	
		2-1. 待機児童解消のための保育サービスの充実 2-2. 多様なニーズに応じた保育サービスの充実 2-3. 地域の子育て力向上のための支援の充実 2-4. 子育て相談・情報提供の充実 2-5. 経済支援の充実		●保育需要を満たす基盤整備 ●さまざまなニーズに対応したサービス提供 ●妊娠・出産・子育てに関する切れ目ない支援の実施 ●核家族化が県内でも特に進行 ●子育て家庭の孤立化 ●未婚化・晩婚化と、結婚に向けた出会いの場がない ●初産年齢の上昇・晩産化	待機児童対策 ●保育士不足・保育士待遇改善 「待機児童解消に向けて緊急に対応する施策について」（H28.3.28発出）に基づく施設整備促進、既存事業の拡充・強化、人材確保等 ●三世帯同居対応の支援を強化（国土交通省）					

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料 2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 A ランク：90点以上  
 B ランク：90点未満 80点以上  
 C ランク：80点未満 70点以上  
 D ランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果				
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較
①真の豊かさを感じるまち	3 地域福祉	1. 支えあい社会への意識改革	1-1. 市民と行政の意識改革 1-2. 情報の提供と啓発	満足 42.0% 不満足 26.7% わからない 31.3%	地域での交流・支えあいに関心を持ち、役割を担うための周知・啓発	2025年問題 新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン	6	地域ケアシステム推進事業	A	A
		2. 地域への参加と交流の体制づくり	2-1. 交流の場づくり 2-2. 身近な支援体制づくり 2-3. 地域の緊急支援体制づくり		福祉コミュニティの形成 ●近所付き合い・助け合いの減少 ●子どもから高齢者まで、地域で積極的に支えあうことができる環境づくりの推進	一億総活躍社会 アクティブシニア 新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン				
		3. 地域の安心と信頼の向上	3-1. 相談支援の仕組みづくり 3-2. 公的なサービスの質の向上 3-3. 社会的弱者の権利の擁護		自助・共助、公的サービスが相互に連携・補完するような相談支援体制の整備 サービスの質の向上 ●高齢者の孤立化	地域包括ケアシステムの構築（H27介護保険法改正） 新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン				
	4 障害者福祉	1. 社会参加の促進	1-1. 就労支援	満足 37.7% 不満足 27.6% わからない 34.8%	就労後の定着支援	発達障害者支援法 改正 障害者総合支援法 改正	7 8	障害者雇用事業 自立支援給付事業（介護給付費・訓練等給付費）	A A	A A
		2. 生活支援の充実	2-1. 福祉サービスの充実 2-2. コミュニケーションの支援・移動サービスの充実 2-3. 相談機能・情報提供の充実 2-4. 権利擁護		高齢化の進展による障害者の増加 介護を担う家族の高齢化 相談支援体制の充実	障害者差別解消法施行 障害者総合支援法 改正				
			3. 医療・リハビリテーションの支援		3-1. 医療費助成の充実 3-2. リハビリテーション機能の充実	差別解消の推進 成年後見支援体制の整備				
		4. 地域の理解・支援の促進	4-1. 理解の促進 4-2. 交流の機会・場づくり 4-3. ネットワークの形成		障害者への理解の促進					

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料 2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 A ランク：90点以上  
 B ランク：90点未満 80点以上  
 C ランク：80点未満 70点以上  
 D ランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果				
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較
① 真の豊かさを感じるまち	5 高齢者福祉	1. 介護予防と生きがいづくりの充実	1-1. 介護予防の充実	満足 36.5% 不満足 34.3%	● 超高齢社会に備えた介護予防の一層の充実  健康づくり・生きがいづくりの場の充実	地域包括ケアシステムの構築（H27介護保険法改正）	9	介護予防推進事業	C	A
			1-2. 学習活動・社会参加の推進			予防給付の一部が地域支援事業へ移行（H27介護保険法改正）				
	1-3. 就労支援の推進	健康寿命の延伸								
		2. 介護サービス及び生活支援サービスの充実	2-1. 介護サービス等の充実と質の向上	わからない 29.2%	● 要介護認定者の増加にともなう介護サービスの基盤整備の推進 ● 住み慣れた地域で誰もが安心してくらしつづけられる医療・介護サービスの充実	2025年問題				
			2-2. 在宅支援サービスの充実			介護職の待遇改善				
			2-3. 高齢者世帯（ひとり暮らし・認知症等）対策の推進			日本版CCRC構想				
			2-4. 相談窓口の充実			在宅医療・介護連携の推進（H27介護保険法改正）				
						認知症施策の推進（H27介護保険法改正）				
						新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン				
	6 社会保障・住まい	1. 安心して暮らせる社会保障の充実	1-1. 国民年金制度の啓発	満足 47.4% 不満足 26.8%	国民年金の加入意識・納付率の低下  医療費の伸び・所得の落ち込みによる国民健康保険事業の財政状況の悪化	社会保険制度の見直し	10	市営住宅営繕事業	C	D
1-2. 国民健康保険の健全な運営			経済情勢の変動や就業構造の変化			2018年度 国保運営が都道府県単位化（持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律成立）				
			1-3. 生活困窮者・不安定居住者等への支援と自立の促進			生活困窮者自立支援法施行（H27.4.1）				
			2-1. 市営住宅の維持管理	わからない 25.8%	被保護者世帯数の増加					
			2-2. 高齢者等への住宅環境の整備		受給者の自立に向けた取り組みの強化					
						住宅ストックの老朽化、住民の高齢化				
						高齢者の自立・介護の配慮した住居の確保				
						バリアフリー化の推進				
	7 スポーツ	1. スポーツ環境の充実	1-1. スポーツを行う場づくり	満足 50.7% 不満足 27.2% わからない 22.1%	スポーツ施設の計画的な再整備  専門的知識・経験を有するスポーツ指導者の育成・確保	新国立競技場建設	12	スポーツ指導者育成事業	C	D
1-2. スポーツを支える人材育成、人材確保			2020東京オリンピック・パラリンピック							
1-3. スポーツに関する情報の提供			2016リオオリンピック・パラリンピック							

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料 2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 A ランク：90点以上  
 B ランク：90点未満 80点以上  
 C ランク：80点未満 70点以上  
 D ランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果				
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較
① 真の豊かさを感じるまち	8 子どもの教育	1. 子どもの育成	1-1. 自分を大切にし、他人を思いやる気持ちを養い、豊かな心を育む	満足 49.2%	命を軽んじる風潮 核家族化・少子化の進展にともなう人間関係を形成する力と規範意識の低下 ライフステージに応じた教育の提供	いじめ対策 特別の教科 道徳（平成27年 学校教育法施行規則改正） デジタル教科書（文科省有識者会議が容認）	13	コミュニティクラブ事業	B	A
			1-2. 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図り、活用する力を育成する				14	家庭教育学級運営事業	A	A
1-3. 健康に関する意識を高め、健やかな体を育成する			15				校内塾・まなびくらぶ事業	A	A	
		2. 家庭・学校・地域の連携	2-1. 家族の心のつながりを大切にし、心身の成長を育む家庭の教育力の充実を目指す	不満足 21.7%	学校・家庭・地域社会が教育の場としての機能発揮・一体的な推進 地域ボランティアの高齢化・減少 ●地域を知り、郷土を愛する豊かな心の育成 ●地域の一員としての自覚を養う教育の充実		16	学校支援実践講座事業	B	A
		2-2. 子どもと教職員とのつながりを大切にし、子ども一人一人の夢を育む学校の教育力の向上を目指す	わからない 29.1%							
		3. 教育環境の整備の充実	2-3. 人とのつながりを大切にし、子どもの成長を支える地域の教育力の向上を目指す		子どもたちの安全・安心への不安の広がり	フリースクール 給付型奨学金創設 子どもの安全対策 不登校対策 障害者差別解消法の施行				
		2-4. 家庭・学校・地域のつながりを大切にし、市川の教育力の向上を目指す								
	9 生涯学習	1. 生涯を通じて学び続けられる学習環境の実現	3-1. 乳幼児の教育を推進するための環境を整える	満足 59.6%	ライフステージに応じた自主的・主体的な活動を支える体制づくり 学んだ成果を地域社会に還元できる体制づくり 市内に残る貴重な学習資源の保護		17	公民館主催講座活動事業	B	A
3-2. 一人ひとりに応じた教育的支援を推進する			18				いちかわ市民アカデミー講座事業	A	A	
3-3. 安全・安心で充実した教育環境を実現する										
3-4. 責任ある教育行政を確立する										
			1-1. 生涯学習機会の充実	不満足 18.5%						
			1-2. 図書館・博物館などの活用を通じた学習活動の推進	わからない 21.9%						
			1-3. 公民館を活用した地域の学習拠点づくり							
			1-4. 文化財の保護と活用							

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料 2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 A ランク：90点以上  
 B ランク：90点未満 80点以上  
 C ランク：80点未満 70点以上  
 D ランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果				
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較
① 真の豊かさを感じるまち	10 雇用・労働	1. 就労の支援	1-1. 相談支援体制の充実	満足 30.9% 不満足 42.6% わからない 26.5%	国・県・市・事業者とハローワーク、関係機関の連携	非正規雇用割合の増大 有効求人倍率 1991年依頼の高水準（2016年5月） 若者雇用推進法、女性活躍推進法の施行 介護・保育人材の確保・育成	19	雇用促進事業	A	B
			1-2. 就労機会の拡充		働きたくても仕事に就けない若者、高齢者、女性などへの就労支援 地域の実情にあった雇用施策の実施・情報提供		20	シルバー人材センター事業	A	A
		2. 労働環境の向上	2-1. 勤労者福祉の増進		中小企業勤労者等の福祉の向上 ●仕事と家庭の両立（ワーク・ライフ・バランス）の実現					
	11 消費生活	1. 自立して、考え、行動する消費者の育成	1-1. 消費者への啓発、情報提供	満足 51.2% 不満足 21.7% わからない 27.1%	インターネット等を通じたトラブル、金融サービスに関連したトラブルの増加 多様な問題を解決する専門的知識を有する人材の育成	特殊詐欺の増加 H26 消費者安全法一部改正による消費生活センターの組織及び運営等に関する条例制定の義務化	21	消費生活センター相談及び啓発事業	A	A
			1-2. 消費者教育、学習機会の提供							
	12 人権・男女共同参画	1. 人権尊重社会の実現	2-1. 相談体制の充実	満足 44.2% 不満足 22.5% わからない 33.2%	児童・高齢者・障害者（児）への虐待の増加 DVの増加 被害者の救済・支援の充実、被害者の早期発見・迅速な対応ができる体制の整備 指導的地位に占める女性の割合の低迷 男女平等という意識の低迷 ●ワーク・ライフ・バランスの推進	ヘイトスピーチ解消法 性的少数者パートナーシップ証明書の交付 SNS普及に伴うストーカー行為等の増加 女性活躍推進法	22	市川市DV対策事業	A	A
			2-2. 相談窓口等の周知							
		2. 消費者被害の救済	2-1. 男女共同参画の意識づくりと教育の推進				2-2. 自立・参画を育む環境の整備	2-3. あらゆる分野への男女共同参画の促進		
	13 平和	1. 平和意識の高揚	1-1. 平和啓発活動の推進	満足 53.6% 不満足 18.9% わからない 27.5%	平和の大切さを呼びかける継続的な取り組みの実施		24	平和啓発事業	A	A
			2. 国際平和のための活動の促進と支援							

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料 2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 A ランク：90点以上  
 B ランク：90点未満 80点以上  
 C ランク：80点未満 70点以上  
 D ランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果				
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較
② 彩り豊かな文化と芸術を育むまち	14 芸術・文化	1. 豊かな心を育む文化活動の支援	1-1. 芸術・文化事業と学校教育との連携の強化	満足 54.7% 不満足 17.5% わからない 27.8%	市川固有の文化の理解の推進と次世代への継承  芸術・文化を鑑賞、参加、創造することができる環境の整備  市民、事業者、各種団体との連携における役割分担の明確化  担い手の育成及び伝統文化の継承  ●若い世代を中心に、文化・歴史への愛着・誇りの不足傾向	首都圏の劇場、ホールの閉鎖・改修  オリンピック・パラリンピック文化プログラム  アーツカウンシル（文化芸術の支援）  メディア芸術の振興	25	「市川の文化人展」等事業	A	A
			1-2. 芸術・文化事業の振興と文化施設の整備・充実				26	市民会館建替事業	A	A
			1-3. 市民・事業者・各種団体との連携の拡大							
			1-4. 文化振興に係る人材の育成・確保							
			1-5. 自主的な文化活動への支援体制の充実							
	15 文化的資産	1. 地域を彩る文化的資産の保全・活用	1-1. 文化的資産の保全・継承・活用とそのための人材育成	満足 54.5% 不満足 17.8% わからない 27.7%	市固有の伝統文化や伝統芸能の保存・継承  地域の歴史的・文化的資産の活用  住民による地域の魅力の再発見	文化資産を活かした地域活性化事業  オリンピック・パラリンピック文化プログラム	27	東山魁夷記念館管理運営事業	A	C
			1-2. 市民生活の中で文化的資産との係わりを強化							
	16 文化の創造	1. 新たな「まちの文化」の構築	1-1. 市民納涼花火大会、市民まつりなどの継続と発展	満足 58.3% 不満足 19.7% わからない 22.1%	新たな「まちの文化」の育成  新たなまち並みやイベントを通じた文化資源の創出と文化事業への活用  ●本市の魅力と情報の発信  ●日常生活の中で豊かで心地よいと感じられる住宅都市としての魅力の向上  ●地域に対する誇りと愛着を生む、地域の魅力を再発見する取り組みの充実	シティセールス  インバウンド	28	花火大会運営費負担事業	A	A
			1-2. 市民参加の促進				29	市民まつり運営費負担事業	A	B
2. 新たな文化的資源の創出と情報発信		2-1. 事業活動を通じて新たな文化的資源の創出							30 シティセールス事業（いちかわ観光・物産案内所運営事業）	D
2-2. PRの積極的展開										
	3. 多文化共生のまちづくり	3-1. 国際交流事業の推進	わからない 22.1%	在留外国人に対する本市文化の理解の促進  市民と在留外国人の相互理解の促進	外国人観光客、訪日外国人の増加  訪日外国人旅行者の受入れ体制の整備  2020東京オリンピック・パラリンピック  外国人労働者の受け入れ拡大  日本語指導者の育成					
		3-2. 異文化交流事業の推進								

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料 2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 A ランク：90点以上  
 B ランク：90点未満 80点以上  
 C ランク：80点未満 70点以上  
 D ランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果							
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較			
③安全で快適な魅力あるまち	17 危機管理・消防	1. 危機管理体制の強化	1-1. 総合的な減災対策の推進	満足 39.6%	自助・共助を基本とした地域防災力の向上	自然災害の多発	31	防災用品備蓄事業	D	A			
			1-2. 自助・共助を基本とした地域防災力の向上		災害時要配慮者支援	地球規模の異常気象への対策		32			地域防災力強化事業	B	A
			1-3. 新たな感染症への対策の強化		行政・関係機関・地域住民の協力による総合的な減災対策の推進	首都直下地震への対応							
			1-4. 国民保護計画等に基づく対策の強化		新たな脅威（テロや新型インフルエンザなど）に対処できる危機管理体制の強化	庁舎の耐震性・業務継続計画							
		2. 消防力の強化	2-1. 消防体制の充実	わからない 30.3%	消防職員の技術向上	消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律の施行							
			2-2. 救急・救助体制の充実		消防団員の確保・育成	消防の広域化、消防指令業務の共同運用							
	2-3. 予防体制の充実	広域応援体制の連携強化	救命救急士の処置範囲の拡大										
		応急手当等の知識の普及	救命・救助の高度化										
		火災予防意識の啓発											
	18 治水	1. 水害のないまち	1-1. 河川改修	満足 53.6%	時間雨量50ミリの大雨時にも浸水・溢水しないまちづくりの推進	自然災害の多発	33	都市基盤河川改修事業	A	A			
1-2. 雨水排除、雨水排水施設の整備			不満足 27.2%	ゲリラ豪雨対策の推進	34			排水路整備事業			A	A	
1-3. 保水・遊水・貯留浸透機能の向上			わからない	水辺環境の保全・創造とあわせた流域対策事業の推進									35
2. 水害に対する意識の啓発		2-1. 水害に対する情報の提供と意識の啓発	19.2%										
19 防犯	1. 防犯まちづくりの推進	1-1. 防犯に係る情報共有と人材養成の推進	満足 49.6%	ひったくりや空き巣などの増加傾向を踏まえた、身近な犯罪の発生の防止	子供の安全対策	36	防犯対策事業	B	A				
		1-2. 子どもたちを守るまちづくりの推進	わからない 14.2%	体感治安の改善									
		1-3. 安心して夜道を歩けるまちづくりの推進		地域力による地域の特性に合った防犯活動の推進									
		1-4. 住民による自主的な防犯活動の推進											
		1-5. 防犯に配慮した住まいづくりの推進											

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料 2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 A ランク：90点以上  
 B ランク：90点未満 80点以上  
 C ランク：80点未満 70点以上  
 D ランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果				
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較
③安全で快適な魅力あるまち	20 交通安全	1. 道路の安全性の向上	1-1. 道路施設の維持管理	満足 41.8%  不満足 41.8%	狭あい道路への自動車進入の増加	道路橋の長寿命化対策の推進	37	狭あい道路対策事業	D	C
			1-2. 橋梁の維持管理		橋梁の長寿命化と維持管理費の平準化	狭あい道路の整備、後退用地の確保				
			1-3. 交通安全施設等の整備と維持管理		緊急時や災害時における消防活動等スペースの確保					
	1-4. 道路の改良・拡幅									
	1-5. 市民との協働による交通安全対策									
	2. 適切な自動車交通の誘導	2-1. 生活道路の安全対策	わからない 16.4%	生活道路における安全対策の実施		38	自転車安全利用等啓発事業	A	A	
3. 交通安全に関する意識啓発	2-2. コミュニティ道路等の整備									
		3-1. 交通安全に関する意識啓発	高齢者・自転車関連の事故割合の増加	高齢ドライバーによる事故の増加						
		3-2. 自転車安全利用の推進								
	21 ユニバーサルデザイン	1. まちのユニバーサルデザイン化	1-1. 公共交通機関のユニバーサルデザイン化の促進	満足 50.8%  不満足 28.6%	利用者の多い駅から高齢者・障害者の利用の多い施設までの優先的なバリアフリー化	多文化共生	39	人にやさしい道づくり重点地区整備事業	A	A
1-2. 歩行空間の連続的なユニバーサルデザイン化の推進			利用者の多い駅から高齢者・障害者の利用の多い施設までの優先的なバリアフリー化（再掲）		オリンピック・パラリンピック					
		1-3. 市街地開発事業等における面的な取り組みの推進								
		2. 公益施設のユニバーサルデザイン化	2-1. 公共施設のユニバーサルデザイン化	わからない 20.6%	多機能トイレや多言語の案内板などのユニバーサルデザインに配慮した施設整備					
			2-2. 多くの人々が利用する民間の施設のユニバーサルデザイン化		商業施設などの民間施設のユニバーサルデザイン化					



■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料 2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 A ランク：90点以上  
 B ランク：90点未満 80点以上  
 C ランク：80点未満 70点以上  
 D ランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果						
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較		
③安全で快適な魅力あるまち	22 道路・交通	1. 環境負荷を低減し都市機能を向上させる道路交通	1-1. 道路整備・改良による自動車交通の円滑化	満足 43.3%  不満足 37.9%  わからない 18.8%	既存南北道路と国道14号のT字接続交差点による交通ボトルネックの解消	外環の整備  圏央道の整備	40	コミュニティバス運行事業	B	A		
			1-2. 交通需要マネジメントの実施		将来を見据えた交通対策の推進			41			外環関連街路事業	D
1-3. 都市計画道路の整備	2-1. 京成本線立体化等の推進	京成本線との踏切交差による交通ボトルネックの解消	江戸川・旧江戸川の渡河部による交通ボトルネックの解消		3-1. 自転車走行ネットワークの検討	自転車の有効活用の検討	3-2. 放置自転車対策の推進		3-3. 歩行者ネットワークの形成	3-4. 電柱のない景観に配慮した歩行空間の形成	3-5. 自動二輪車の駐車対策	
2. 鉄道断面、渡河部における交通混雑の解消		2-2. 架橋の整備						公共交通の利用促進				交通不便地の解消（コミュニティバスの運行）
	3. 快適な歩行者自転車空間づくり	4. 公共交通の充実	5-1. 道路境界の確認と道路管理		5-2. 路線の認定、改廃、道路台帳の管理	5-1. 公共用水域の水質の保全	1-2. 下水道処理区域の拡大	1-3. 水洗化の促進	1-4. 老朽化した施設の更新と適切な維持管理	1-5. 悪質下水の規制及び指導	1-6. 下水道料金の適正な徴収	1-7. 下水道の役割についての啓発活動
5-1. 道路境界の確認と道路管理				5-2. 路線の認定、改廃、道路台帳の管理								
23 下水道	1. 水環境の良好な保全と整備	1-1. 公共用水域の水質の保全	1-2. 下水道処理区域の拡大	満足 53.5%  不満足 24.9%  わからない 21.6%	適切な水質浄化と公共用水域の水質汚濁防止	新規整備区域の拡大と下水道普及率の向上	老朽化した公共下水道管などの改築・更新（真間・菅野地区）	外環道路の進捗に併せた公共下水道（雨水）の整備（市川南・南八幡・高谷・田尻）	42	公共下水道計画策定事業	C	A
44	アセットマネジメント推進事業	B	A									
				45	公共下水道整備雨水事業	A	D					
46	公共下水道整備汚水事業	A	A									

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 Aランク：90点以上  
 Bランク：90点未満 80点以上  
 Cランク：80点未満 70点以上  
 Dランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果				
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較
③安全で快適な魅力あるまち	24 住宅・住環境	1.健康で安全・安心して暮らせる住まいとまちづくりの実現	1-1.質の高い住宅の供給の支援	満足 46.2%	新耐震基準設定前に建設されたマンションの適正な維持管理の推進	老朽化マンションの建替、改修の促進（住生活基本計画 全国計画） 耐震性を満たさない住宅の建替（住生活基本計画 全国計画） 建築物の耐震改修の促進に関する法律の改正	47	耐震診断・改修助成事業	D	A
			1-2.分譲マンションの適切な維持管理の支援		既存住宅の耐震化率向上の推進		48	あんしん住宅推進事業	A	A
			1-3.地震・災害に強い住宅の供給、住環境の整備				49	空き家対策事業	D	D
		2.良好な住まいと地域に根ざしたまちづくりの実現	2-1.良好な住宅環境の整備支援	不満足 30.3%	全ての世代が暮らしやすい住宅施策の推進	空き家対策（空き家の活用及び除去の推進） 結婚・出産を希望する若年世帯・子育て世帯が安心して暮らせる住生活の実現 建替えやリフォームによる安全で質の高い住宅ストックへの更新 住宅の確保に特に配慮を要する者の居住の安定の確保 高齢者が自立して暮らすことができる住生活の実現				
			2-2.市街地再開発・土地区画整理事業と連携したまちづくり		既存住宅ストックを活かした住環境の向上					
					高齢化の進行に伴う、高齢者独居・高齢夫婦のみの住宅の増加 木造密集市街地の改善 建物の耐震・不燃化					
	25 公共施設	1.公共施設等の有効的、効率的な活用	1-1.公共施設等の計画的な維持管理	満足 50.3%	総合的な施設計画の策定と計画にもとづく一元的な維持管理の推進	コンパクトシティ+ネットワーク形成支援（国土交通省）	50	庁舎整備事業	A	A
			1-2.公共施設等の整備・再編		本庁舎の耐震化 耐震化計画にもとづく耐震改修工事の推進 公共施設利用者の安心安全の確保 市民ニーズに即した施設の提供 災害時の拠点機能の充実		51	公共施設マネジメント推進事業	C	A
	26 土地利用	1.都心に近い住宅都市として魅力ある市街地の形成	1-1.既成市街地の計画的な再整備	満足 43.9%	市民・事業者・行政のそれぞれの役割による協働によるまちづくりの推進		52	JR武蔵野線周辺調査事業	A	A
			1-2.市民・事業者・行政が一体となったまちづくり				53	道の駅整備事業	A	A
		2.都市経営の観点から効率的で適切な土地利用の誘導	2-1.住工混在への課題対応	不満足 27.3%	効果的・効率的な都市運営ができる適切な土地利用への誘導					
	3.地域ごとの特性を活かした持続可能な地域づくり	2-2.市街化調整区域における適切な土地利用	わからない 28.8%	緑の資源を保った環境への付加の少ない地域づくり	地域の活性化 地域の魅力づくり					
3-1.北部地域の土地利用										
3-2.行徳臨海部のまちづくり			三番瀬の海辺等の自然環境を生かした地域づくり							
27 景観	1.「水と緑」・「歴史と文化」を生かした景観の形成	1-1.水と緑を生かした景観の保全と活用	満足 50.3%	市街地の開発・屋外広告・放置自転車など、景観を損なう可能性のある課題の解決 ●日常の生活の中で豊かで心地よいと感じられる住宅都市としての魅力の向上		54	中山参道地区街なみ環境整備事業	A	A	
		1-2.身近な緑の保全と創出				55	都市景観形成事業	A	A	
		1-3.歴史的風情を残すまち並みづくり				不満足 23.6%	56	ガーデニング・シティいちかわ事業（景観）	A	A
		1-4.歴史的・文化的な建物等の維持、保全								
2.まちの個性に彩られた表情豊かな景観の形成	2-1.景観に配慮した公共空間づくり	わからない 26.1%								
	2-2.建物等の色彩、デザインの向上									
	2-3.市民や地域が主体となる景観まちづくり									
	2-4.市民の景観に対する関心の醸成									

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料 2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 A ランク：90点以上  
 B ランク：90点未満 80点以上  
 C ランク：80点未満 70点以上  
 D ランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果							
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較			
③安全で快適な魅力あるまち	28 商工業	1. 商工業の活性化	1-1. 魅力ある商店街づくりへの支援	満足 46.8%  不満足 23.5%  わからない 29.7%	商業者の高齢化・後継者不足などを背景にした商店の減少	事業継承	57	企業・産業間連携支援事業	A	A			
			1-2. 経営基盤強化に向けた支援		商店街の活力低下	女性活躍推進法		58			女性起業家支援事業	D	D
			1-3. 起業の促進		大型店舗と共存を図りながら、商店街の活性化に向けた取り組みの推進	●ICTの利活用（クラウドファンディングなど）							
	1-4. 企業誘致の促進及び既存企業の支援	企業の特性を生かした連携の強化	TPP										
		2. 適正な計量の推進	2-1. 適正な計量のための検査、啓発活動の支援										
		3. 食品流通の円滑化	3-1. 地方卸売市場の運営										
		29 都市農業	1. 環境に配慮した農業の推進	1-1. 環境保全型農業の推進	満足 49.1%  不満足 23.2%  わからない 27.7%	環境にやさしい農業の取り組みの充実	減農栽培への移行	59	都市農業振興支援事業	A	B		
	1-2. 安全安心に配慮した農作物の生産の支援			消費者ニーズにあった農産物の提供		地産地消の推進							
	2. 活気に満ちた農業の推進		2-1. 農業者等の育成・確保	農業従事者の高齢化・後継者不足への対応		農業従事者の高齢化							
		2-2. 農業経営等の支援	耕作放棄地の増加	後継者不足									
		3. 市民に親しまれる農業の推進	3-1. 市民農園等の充実		生産物の高付加価値化等を通じた市川の農業の魅力向上	農林漁業の6次産業化							
					地場産物の購入等を通じた市民による農業への支援	農地有効利用の推進							
					都市農業への理解								
	30 水産業	1. 持続可能な漁業環境及び経営・流通環境の整備	1-1. 漁業環境の整備	満足 41.7%  不満足 23.7%  わからない 34.6%	市川漁港の改善（狭あい施設、不十分な漁業施設用地、老朽化対応）	漁業従事者の高齢化	60	市川漁港整備事業	A	A			
1-2. 経営改善の支援			漁業従事者の高齢化・後継者不足への対応		後継者不足								
1-3. 付加価値を高めた商品提供への支援	流通・加工業等の関連産業の育成	農林漁業の6次産業化											
	市民に支援される地場産業としての水産業の育成												
	2. 市民と共存する都市型水産業の振興	2-1. 新鮮でおいしい市川産の水産物の供給			市民に支援される地場産業としての水産業の育成（再掲）								
		2-2. 親水空間の整備											
		2-3. 水産業のPR活動の推進											

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料 2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 A ランク：90点以上  
 B ランク：90点未満 80点以上  
 C ランク：80点未満 70点以上  
 D ランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果				
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較
④人と自然が共生するまち	31 自然環境	1. 生物多様性の確保	1-1. 市内の自然環境の実態把握	満足 49.8%  不満足 22.0%  わからない 28.2%	生物多様性国家戦略・生物多様性ちば県戦略と整合を図った生物多様性いちかわ戦略の推進  市の施策への生物多様性の反映  自然環境保全意識の醸成  事業者の事業計画への生物多様性の反映  市民及び事業者に対するセミナーの開催	第10回生物多様性条約締結国会議（COP10）とそれに伴う生物多様性国家戦略（2012～2020）の推進	61	自然環境推進事業	D	A
			1-2. 生物多様性地域戦略の策定							
	1-3. 生物多様性の考え方を市の施策に反映									
	1-4. 生物多様性の考え方の普及									
	2. 自然とふれあえる機会づくり	2-1. 環境学習の推進	自然環境の本来の姿を知る機会の提供	生物多様性の価値を認識し、次世代に継承する						
		2-2. 自然とのふれあいの機会の確保								
	32 公園・緑地	1. 地域の緑の保全と活用	1-1. 樹林地の保全と活用	満足 49.7%  不満足 25.1%  わからない 25.1%	貴重な緑地の保全  多く市民に親しまれてきた景観・緑地の保全	災害時における一時避難場所・救援機能・輸送等の中継拠点機能の整備  都市公園法の標準面積の確保（標準面積に達していない）  市の中央部への公園整備（公園が少ない）	62	ガーデニング・シティいちかわ事業（整備）	C	D
			1-2. 巨木・クロマツの保全							
			1-3. 水循環の保全・形成							
		2. 魅力ある公園の提供	2-1. 都市公園の整備	63	国分川調整池上部活用事業	A	A			
2-2. 魅力ある都市公園づくり										
33 河川・水辺	3. 花と緑が豊かなまちづくり	3-1. 花と緑に対する関心の醸成	満足 48.7%  不満足 23.2%  わからない 28.1%	多自然川づくりにもとづく河川改修事業の推進  三番瀬の再生に向けた多方面からの事業展開の推進  市民が親しめる海辺づくりの推進	64	三番瀬保存再生	-	A		
		3-2. 花と緑の組織（人）の育成								
		3-3. 花と緑の活動への支援								
		3-4. 花と緑が豊かな公共施設づくり								
		3-5. 花と緑が豊かな民有地づくり								
4. 水と緑のネットワーク形成	4-1. 地域の資産活用と健康増進場の提供									
	1. 水辺の環境の保全、三番瀬の再生・保全	1-1. 多自然の河川の整備、三番瀬の干潟化の推進								
2. 親しみのある水辺空間の創造	2-1. 河川や三番瀬の水辺における自然と触れ合える場の創造									

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料 2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 A ランク：90点以上  
 B ランク：90点未満 80点以上  
 C ランク：80点未満 70点以上  
 D ランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果									
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較					
④人と自然が共生するまち	34 地球環境	1. 地球環境問題への理解と意識の醸成	1-1. 環境学習の推進	満足 42.2%	市民生活・事業活動と地球環境問題が関連していることへの理解の促進  具体的行動に結びつくような意識の醸成	持続可能な開発のための教育（ESD）活動支援センターの整備  COOL CHOICEの展開（温室効果ガスを削減するための活動）	65	住宅用太陽光発電システム設置助成事業	D	D					
			1-2. 地球環境情報の提供				不満足 30.5%	市民・事業者・市の協働による省資源・省エネルギーの推進	日本政府によるパリ協定署名  県地球温暖化対策実行計画の策定  二次エネルギー源として水素の活用  再生可能エネルギーの活用	66	住宅用省エネルギー設備導入促進事業	A	D		
		2. 地球温暖化への対応	2-1. 温室効果ガスの排出抑制	わからない 27.2%	2-2. 新エネルギー利用の推進										
	35 生活環境	1. 身近な環境の保全	1-1. 大気環境の保全	満足 48.4%	光化学スモッグ注意報等発令時における市民への速やかな対応  市内河川への排水の汚れ（負荷）への対応  工場・事業場における有害物質等による土壌汚染の防止	千葉県による真間川地域懇談会の開催  土壌対策法の改正  国による外環道路供用後の監視計画の策定	67	大気常時監視整備事業	A	A					
			1-2. 水環境の保全				不満足 29.2%	住工混在地域等における苦情相談への対応  有害大気汚染物質のうち優先取組物質の監視	環境省及び千葉県が地域猫に関するガイドラインを策定	68	市民マナー条例推進事業	A	A		
			1-3. 土壌環境の保全							わからない 22.5%	生活環境の保持に関する意識の啓発  市民マナーの向上（ペット飼い主等）  地域猫活動の啓発				
			1-4. 騒音、振動及び悪臭の防止												
			1-5. 化学物質の適正な管理												
	2. 市民の健康と安全で清潔な生活環境の保持	2-1. 生活環境の保持に関する意識の啓発													
		2-2. 市民一人ひとりのルールの確立 2-3. 市民・事業者の生活環境の保持に関する活動支援													
	36 資源循環型社会	1. 3Rの推進	1-1. 廃棄物の発生の抑制	満足 65.3%	ごみ焼却灰の市外埋立処分への依存  環境にやさしいライフスタイル・事業活動への変革によるごみの発生抑制  資源化率の上昇の停滞	最終処分場の残余容量の減少  循環型社会の形成と低炭素社会・自然共生社会との統合的取組の推進  リサイクルよりも取組の優先順位の高い2R（リデュース、リユース）の強化  経済的インセンティブを活用したごみの発生抑制と受益者負担の適正化  使用済製品からの有用金属の回収と水平リサイクル等の高度なリサイクルの推進	69	ごみ発生抑制等啓発事業	A	A					
1-2. 資源の循環的な利用の推進			不満足 18.4%				分別排出の徹底	大規模災害における廃棄物処理体制の強化	70	分別収集促進事業	A	A			
2. 廃棄物の適正処理の推進	2-1. 廃棄物の適正排出の確保	わからない 16.4%		公共下水道未整備地域における、し尿等の衛生的、効率的な処理の確保  排出ルール違反への対応、排出ルールに関する市民周知の徹底  クリーンセンターの老朽化  廃棄物処理に伴う環境負荷の低減と処理費用の抑制  家庭ごみ収集運搬業務委託契約の見直し											
	2-2. 廃棄物処理施設の整備・適切な運営管理														
	2-3. 廃棄物処理システムの効率化推進														

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料 2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 A ランク：90点以上  
 B ランク：90点未満 80点以上  
 C ランク：80点未満 70点以上  
 D ランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果				
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較
⑤市民と行政がともに築くまち	37 協働・市民参加	1. 協働によるまちづくりの推進	1-1. 協働の仕組みづくりの推進	満足 52.6%	環境、教育、福祉などの分野において、市民、自治会、NPO等と連携したまちづくりの推進		71	大学との連携	-	A
			1-2. 多様な主体の連携の推進	不満足 18.8%						
	2. 市民参加の推進	2-1. 市民参加への意識の啓発	わからない	市民参加手法の周知 市民参加の機会の提供						
		2-2. 市政への参加の機会の提供	28.6%							
	38 情報の発信・提供	1. 市民と行政の情報の共有化	1-1. 広報活動の充実	満足 58.8%	本市の魅力を全国に発信する取り組み 市政の見える化	SNSの普及・多様化	72	インターネット放送局運営事業	B	A
			2. 公文書の正確、迅速な取り扱い							
		3. 情報公開の一層の推進	3-1. 情報公開制度の適正な運用	不満足 14.5%	公文書公開制度の適正な運用 個人情報の適切な保護	H27 改正個人情報保護法成立(匿名化情報の利活用、不正提供への罰則新設)				
			3-2. 市政情報センター等の資料及びその提供方法の充実	わからない 26.7%						
	3-3. 個人情報の適切な保護	3-4. 行政手続における審査基準等の整備、公表								
	39 地域コミュニティ・市民活動	1. 地域コミュニティの活性化	1-1. コミュニティ意識の育成	満足 53.5%	防犯、防災、福祉、環境など、地域の中で解決すべき問題の増加 自治会加入率の低下、役員の高齢化、後継者不足		73	自治会総合支援事業	D	C
			1-2. 自治会活動への支援							
		2. 市民活動の活性化と公共サービスの担い手の創生	2-1. 市民の参加意識の啓発	不満足 24.5%	市民が参加しやすく、市民活動団体がより活動しやすい環境づくりの推進 団体の自立性を確保する取り組みの推進					
2-2. 活動環境の整備	2-3. 市民活動への支援	わからない 22.1%								
40 政策展開	1. 情報の収集と整備	1-1. 広聴の充実	満足 48.3%	市民の声を活かした街づくりの推進 正しい現状把握と的確な将来予測を行うための統計の活用		74	職員研修事業	A	A	
		1-2. 統計の整備								
	2. 法務能力の向上	2-1. 法令、判例等の調査・研究	不満足 17.4%	職員の法律知識の向上と政策形成への活用						
		2-2. 法制実務研修の実施								
		2-3. 法令等の解釈、運用に関する相談等の実施								わからない 34.3%
	3. 施策の評価と反映	3-1. 施策の効果の把握と評価		様々な社会問題を解決するための政策目的の明確化 総合的・体系的な施策・事業の展開の推進						
3-2. 施策の評価結果の反映										

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 Aランク：90点以上  
 Bランク：90点未満 80点以上  
 Cランク：80点未満 70点以上  
 Dランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況		第二次実施計画事業 評価結果				
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較
⑤市民と行政がともに築くまち	41 行政体制	1. 適正な人事管理	1-1. 人事管理制度の充実・給与水準の改善 1-2. 職員の育成	満足 42.2% 不満足 23.3% わからない 34.5%	職員の能力や勤務実績にもとづいた適正な人事管理 多様化・複雑化する行政課題に対応できる職員の育成	霞ヶ関の働き方改革を加速するための提言	75	民営化推進事業	-	A
		2. 定員の適正化	2-1. 多様な雇用形態・アウトソーシングの推進		中核的職員の大量退職 職員数・給与水準の適正化					
		3. 民間活力の活用	3-1. PPPの推進		民間企業や市民活動団体の活用	PPPの推進 PPP/PFI手法導入優先的検討規程の策定				
4. 公正性、効率性の確保		4-1. 公正な選挙等の実施 4-2. 行政の効率性等の確保	限られた行政資源での簡素で効率的な行政運営		18歳選挙権					
42 窓口・相談機能	1. 市民相談機能の充実	1-1. 市民の目線に立った相談の充実 1-2. 市民ニーズへの迅速かつ的確な対応	満足 58.9%	市民の価値観やライフスタイルに合わせた対応の実施 市民の意見・要望・相談内容等の的確な把握と分析・対応の実施	情報化社会に伴うタブレット端末やスマートフォン等の普及（市民自ら調べられるような簡易な相談は減少する） 核家族社会による高齢者関係の相談の増加（家族や地域に頼れない高齢者からの相談が増加する。）	76	総合市民相談・案内事業	B	A	
	2. 窓口サービスの充実	2-1. 職員の接客能力の向上 2-2. 業務に対する専門能力の向上 2-3. 窓口の利便性の向上	不満足 19.1% わからない 21.9%	分かりやすく丁寧な対応 市民目線にたったより良い窓口サービスの提供 関係法令の理解の向上 ICTの活用などによる手続きの簡素化・迅速化						
43 財政運営	1. 財政健全化の推進	1-1. 事務事業の整理・合理化 1-2. 地方債・債務負担行為の適正活用 1-3. 財政調整基金等の確保 1-4. 財務諸表の活用 1-5. 公共調達の適正化 1-6. 分かりやすい財政情報の公表・共有 1-7. 公金の適切な管理	満足 53.3% 不満足 17.1% わからない 29.6%	高齢者・障害者や子育て支援などの社会保障関係経費の増大 自立した財政運営のための新公会計制度の財務諸表の作成と分析		77	納税環境整備事業	A	A	
	2. 自主財源の充実・確保	2-1. 税財源の確保 2-2. 受益者負担の適正化 2-3. 資産の有効活用		少子高齢化に伴う将来的な市税収入の落ち込み 資産（公有財産）の有効活用	住民税特別徴収の徹底（千葉県との取り組み） 企業版ふるさと納税制度（市川市は対象外）					

■施策をとりまく状況と第二次実施計画事業の評価結果

資料 2

■評価結果（実績値／計画値×100点）  
 A ランク：90点以上  
 B ランク：90点未満 80点以上  
 C ランク：80点未満 70点以上  
 D ランク：70点未満

●は『まち・ひと・しごと創生総合戦略』における課題等

基本目標	第二次基本計画体系			施策の状況			第二次実施計画事業 評価結果				
	大分類	中分類	小分類	第一次実施計画評価	分野をとりまく課題	国や社会の動向（トレンド）	No	事業名	事業費比較	数値目標比較	
⑤ 市民と行政がともに築くまち	44 広域行政	1. 広域行政の推進	1-1. 近隣自治体等との連携の推進	満足 50.5% 不満足 16.1% わからない 33.5%	環境、防犯、防災など、広域的な対応への要求	地方創生	78	広域行政推進事業	A	A	
			1-2. 広域行政の調査・研究								
			1-3. 市民への情報発信								
	45 情報化	1. 電子行政サービスの刷新と拡充	1-1. 行政手続きの簡素化・効率化	満足 57.9% 不満足 15.3% わからない 26.7%	利便性の高い電子行政サービスの充実	マイナンバー制度の運用開始	79	個人番号制度に対応するための基幹系システム改修事業	A	A	
			1-2. 行政間及び民間との連携強化		電子行政サービスの利用の促進						オープンデータの推進
			2-1. 情報システムの最適化の推進		情報セキュリティマネジメントの更なる強化						マイナンバー制度の運用開始 サイバーセキュリティ基本法制定（H26） 年金管理システムサイバー攻撃問題（H27）
2-2. 情報システムの調達の適正化											
	3. 情報システムの安全性の強化	3-1. 情報セキュリティマネジメントシステムの強化									